

2016年度年間指導計画（大阪府立守口東高等学校）

教科	科目	単位数	指導学年	教科書名	副教材名等
芸術	書道 I	2	1年	書道 I	教材プリント

到達目標	書道の幅広い活動を通して、生涯にわたり書を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、書写能力の向上を図り、表現と鑑賞の基礎的な能力を伸ばし、書の伝統と文化についての理解を深める。
到達目標に向けての具体的な取組 (指導上の留意点)	<ul style="list-style-type: none"> ・「書を愛好する心情を育てる」という観点から日常の身近な手書き文字や、小・中学校で身につけた書写力を基礎として学ぶ。 ・毛筆の特性や技法を身につけ、線質と墨、紙、筆との関係について学ぶ。

月	単元・教材名	指導内容	評価方法
4月	オリエンテーション 書写と書道について	・小中学校の国語科書写と高等学校芸術科書道について理解する。	・出欠・遅刻 毎回評価します。
5月	行書の学習	<ul style="list-style-type: none"> ・硬筆とは異なる毛筆の特性を理解する。行書の基本点画、リズムを理解する。 ・「蘭亭序」を臨書する。 	・授業中の態度 授業への意欲・取り組みを評価します。
6月	作品制作	・行書の基本点画の動き・リズムを生かして創作作品を制作する。	・提出作品 提出状況、内容を評価します。
7月		表装し鑑賞し合う。	
8月	高校書道コンクール	・コンクールに向けて半紙作品を制作する。	・プリント 提出状況、内容を評価します。
9月			
10月	楷書の学習	・「牛橛造像記」「九成宮醴泉銘」「孔子廟堂碑」などの古典を臨書し、書風の違い、用筆・運筆の違いを理解する。	・鑑賞 感想の内容を評価します。
11月	漢字仮名交じりの学習	・これまでの学習を生かして、自分が選んだ短い言葉で作品を創る。	
12月			・課題 言葉選びなどの課題の提出状況、内容を評価します。
1月	仮名の学習	<ul style="list-style-type: none"> ・仮名の美について理解する。 ・仮名の単体・連綿・リズム、作品構成等を学ぶ。 	
2月		<ul style="list-style-type: none"> ・語句を選び仮名で作品を制作する。 ・表装して展示する。鑑賞し合う。 	

2016年度年間指導計画（大阪府立守口東高等学校）

教科	科目	単位数	指導学年	教科書名	副教材名等
芸術	書道Ⅱ	2	2年	書道Ⅱ	教材プリント

到達目標	書道の創造的な諸活動を通して、書を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、書の文化や伝統について理解を深め、個性豊かな表現と鑑賞の能力を伸ばす。
到達目標に向けての具体的な取組（指導上の留意点）	<ul style="list-style-type: none"> ・「書道Ⅰ」で培われた表現と鑑賞の基礎的な力と、書に対する理解や思いのうえに立って、よりいっそう表現と鑑賞の能力を伸ばす。 ・書を生活と自らにどう生かしていくかも主体的に考え学習する。

月	単元・教材名	指導内容	評価方法
4月	篆書の学習	<ul style="list-style-type: none"> ・古典の臨書を通して、篆書の成り立ち、特徴、用筆・運筆、字形のとり方を理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・出欠・遅刻 毎回評価します。
5月	隸書の学習	<ul style="list-style-type: none"> ・古典の臨書を通して、隸書の成り立ち、特徴、用筆・運筆、字形のとり方を理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業中の態度 授業への意欲・取り組みを評価します。
6月	篆刻の学習	<ul style="list-style-type: none"> ・篆書を用いて、姓名印を制作する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・提出作品 提出状況、内容を評価します。
7月	漢字仮名交じりの書の学習 創作作品（うちわ）	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の感動・共感した言葉を用い、線質、構成、墨の扱いなどを考えて作品を制作する。 ・学習したことを生かして、うちわ作品を制作する。表装・展示し、鑑賞し合う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・プリント 提出状況、内容を評価します。
8月	草書の学習	<ul style="list-style-type: none"> ・古典の臨書を通して、草書の成り立ち、特徴、用筆・運筆、リズムを理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・鑑賞 感想の内容を評価します。
9月	高校書道コンクール	<ul style="list-style-type: none"> ・コンクールの半紙作品を制作する。 	
10月	刻字	<ul style="list-style-type: none"> ・各自が語句・書体・書風を選び、刻字作品を制作する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・課題
11月		<ul style="list-style-type: none"> ・刻字で筆の動きを表現する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・言葉選びなどの課題の提出状況、内容を評価します。
12月			
1月	創作作品	<ul style="list-style-type: none"> ・2年間の集大成としての作品を制作する。表装して展示し、鑑賞し合う。 	
2月			

2016年度年間指導計画（大阪府立守口東高等学校）

教科	科目	単位数	指導学年	教科書名	副教材名等
芸術	書道Ⅲ	2	3年	書道Ⅲ	教材プリント

到達目標	書道の創造的な諸活動を通して、生涯にわたり書を愛好する心情と、書の文化や伝統を尊重する態度を育てるとともに、感性を磨き、個性豊かな書の能力を高める。
到達目標に向けての具体的な取組 (指導上の留意点)	高等学校における「書道」の最終段階として表現・鑑賞の各活動をより深めるとともに、生涯学習につなげる。

月	単元・教材名	指導内容	評価方法
4月 5月	漢字の書 ・篆書・隸書 ・草書・行書 ・楷書	・漢字の各書体について学び、表現方法を深める。	・出欠・遅刻 毎回評価します。
6月 7月	皿作品創作	・自分で語句、書体、書風を選び、作品を創作する。 ・展示して鑑賞会を行う。	・授業中の態度 授業への意欲・取り組みを評価します。 ・提出作品 提出状況、内容を評価します。
8月 9月	高校書道コンクール	・コンクールに向けて作品を制作する。	・プリント 提出状況、内容を評価します。
10月	大字創作	・画仙紙に大筆を用いて大字作品に取り組む。	・鑑賞 感想の内容を評価します。
11月 12月	卒業記念展覧会の作品制作	・卒業記念展覧会を校内で開く。各自が取り組みたい書体や語句を選び、高校最後の作品を制作する。	・課題 言葉選びなどの課題の提出状況、内容を評価します。
1月 2月	表装・展示 鑑賞	・作品を表装して展覧会を催す。 ・作品を鑑賞し、批評し合う。	